

# 【クレジットカード完全攻略】

まずはビジネス用に口座を用意して、現在持っているクレジットカードの引き落とし口座をプライベートとビジネスで完全に分けてください。

現在持っている資金・クレジットカードをしっかりと把握するようにしましょう。

基本的には商品仕入れの決済はクレジットカードを使ってください。現金でも構わないのですが、カードを使う方が以下の利点が見込めます。

- ・ キャッシュフローに余裕が生まれる。
- ・ クレジット会社からのポイント
- ・ カード枠がそのまま資金へ

これは現金仕入れでは手に入れる事が出来ませんので、必ず作成して使う様にして下さい。

以下がオススメのクレジットカードです。

○三井住友カード

<http://www.smbc-card.com/nyukai/card/classic.jsp>

○楽天カード

<http://card.rakuten.co.jp/>

○イオンカード

<http://www.aeon.co.jp/creditcard/>

○ライフカード

<http://www.lifecard.co.jp>

また、転売にカード枠はとても重要ですので定期的に クレジット枠の拡大を行って下さい。

※カードの作成は月に3枚まで!

3枚以上は申請しないでください。

兄弟、両親に理解を得れる方は、カードの作成を手伝ってもらうのもひとつの手段ですので、必ず毎月2枚~3枚は作成しましょう。

使い方をしっかりとすれば**最強の武器**になります。

そして、クレジットカード審査通過の確率が格段に上がる方法をお伝えします。まず大前提として通りやすいカードを選別することが重要です。

それにはカード会社だけでなく、国際カードブランドも関わってきます。カード発行会社としては、

- **AC(アコム)カード**
- **AEONカード**
- **EPOS(マルイ)カード**
- **楽天カード**

- **Yahoo!カード**
- **Lifeカード**

このあたりのカードは非常に通りやすいです。

そして国際ブランドですが、こちらはMasterが通りやすいです。

**1、 Master**

**2、 VISA**

**3、 JCB**

**4、 AMEX**

**5、 Diners**

こちらの順番で審査が通りやすいので、これを考慮して申請するようになしてください。

その他の要素としてキャンペーンをしているカードや、”最近登場したカード”は非常に通りやすい傾向にありますので、審査でお悩みの方は参考にしてみてください。

## 申込方法編

クレジットカードの審査はポイントを抑えて申請することで格段に通りやすくなります。

以下に、クレジットカードの審査を受ける時に記入必須項目のおすすめ記入方法を記載しておきますので、是非参考にしてみてください。

### 「キャッシング」

申込時にはキャッシングを付けるか選択できます。これが無いカードもありますが、ある場合には付けるを選択すると

審査が厳しく なりますので、キャッシングは付けないようにしてください。ここはかなり大きく影響してきます。

## 「年収」

年収を多めに書いても、クレジット会社は調べることが出来ません。良い印象を与えることができます。なかなかカードが通らないとお困りの方は、600万円ぐらいで書いてください。

## 「居住年数」

今現在の住居にどれだけの期間住んでいるかを記入します。これは2年未満なら2年にしてしまいましょう。それ以上の場合、1年増やしてください。勤続年数も長めに書くようにして

ください。1年未満の場合は最低ラインを1年。それ以上の場合は1年ほど増やしてください。

## 「申し込み頻度」

申し込むカードの枚数は同時進行3枚までにしてください。4枚目まで行くと格段に通りにくくなります。また1ヶ月間で申し込む枚数も3枚までにしてください。直近に連続で何度も落ちている方は、しばらく期間をあけてください。2回落ちたぐらいの方は、月1枚までに抑えてください。

## 「オプション付加」

カードには保険をはじめとする様々なオプションサービスがあります。数百円~数千円ですが、もちろんお金がかかります。普通であれば、迷わず「付けない」事を選ぶでしょう。ですが、これを付けることで

## 「カードをしっかりと使ってくれそうな人」

に見せることが出来ますし、単純にカード会社としても自社の有料サービスを使ってくれるので、メリットになる訳です。

もちろん、カードが通った後にオプションだけ解約しても大丈夫です。しかし、大体が数百円ぐらいの保険サービスで結構費用対効果も良かったりしますので、そのまま使っても良いかと思います。